

設計概要

- 1 工事名称
海老川老人福祉センター (B型) 新築工事
- 2 工事場所
高知市杉野町
○用途地域 第二種住居専用地域
○防火地域 指定なし
- 3 構造概要
a 基礎 (鉄筋コンクリート造)
b 躯体 (鉄筋コンクリート造)
c 床 (鉄筋コンクリート造)
d 屋根 (鉄筋コンクリート造)

- 4 工事種目
A 建築主体工事 新設一式
B 外構工事 新設一式 (花壇・水路)
C 電気設備工事 新設一式
D 給排水衛生瓦新設備工事 新設一式
E 冷房暖房設備工事 新設一式
F 浄化槽設備工事 新設一式
G その他工事 新設一式

5 面積表

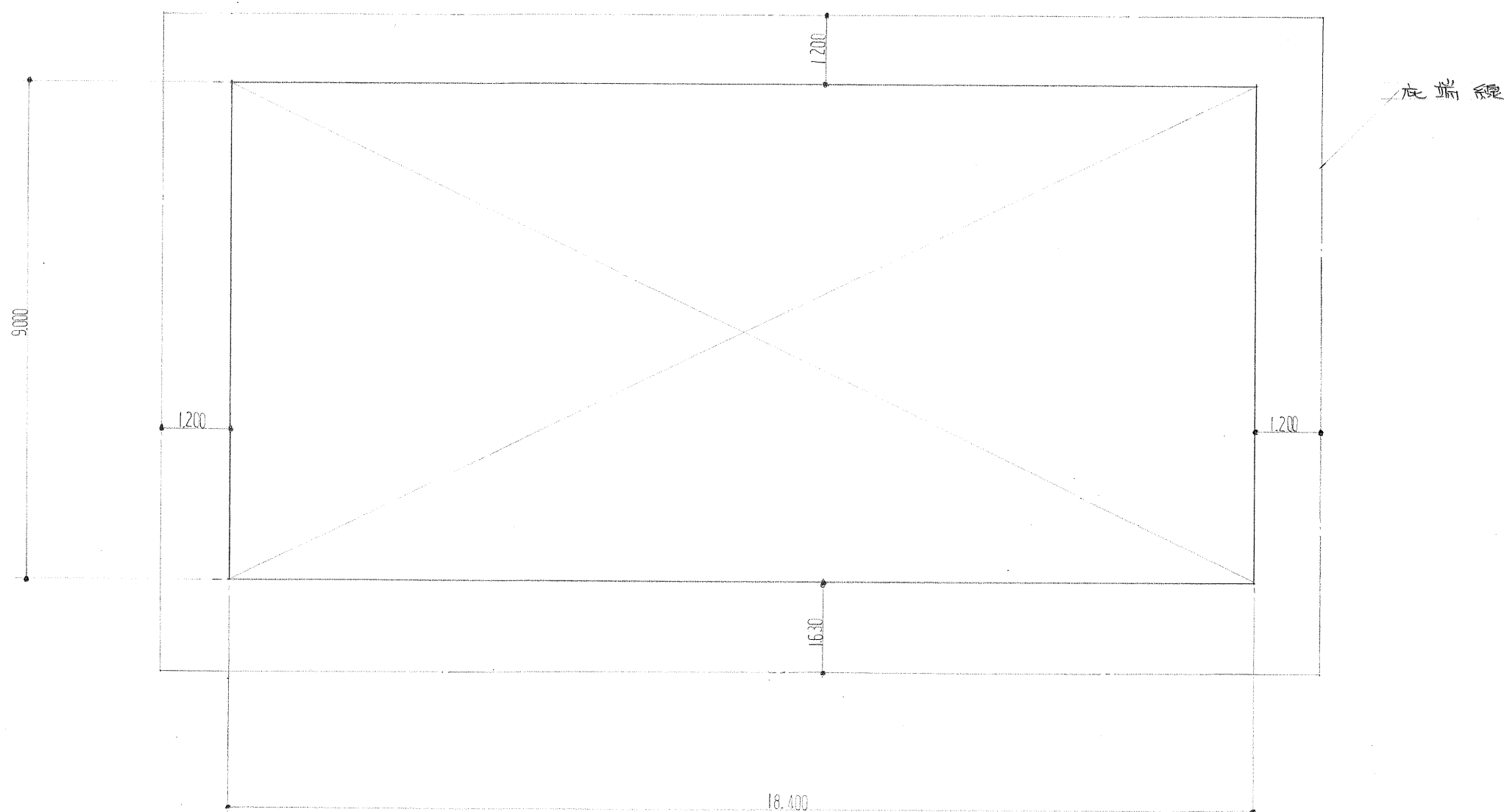
- A敷地面積 (856.625 M²)
- B建築面積 (187.26 M²)
- C床面積 (165.6 M²)

6 別途工事

- 特記家具及備品類
- 特記カーテンレール・カーテン・ブラインド
- 門・換気扇等の外構及舗装
- 特記植樹
-

7 設計変更項目

設計概要		9.組積工事		18.硝子工事		19.塗装工事	
1.工事名称		<input type="checkbox"/> 軽量コンクリートブロックの種類は(C)種とする。		<input type="checkbox"/> 鍵箱は(MTC CT-20)製とし()ヶ用以上とする。数量は()箱。			
2.工事場所		<input type="checkbox"/> コンクリートブロックの帳壁の配筋は、特記なき限り、タデD10-400@ ヨコD10-400@とする。タテ筋は原則として溶接継手とする。					
3.工事種目		<input checked="" type="checkbox"/> 防水押えレンガはセメントレンガを使用し、防水層面とのすき間を20m/m内外とし、モルタルをすき間なく詰める。					
4.構造概要							
5.別途工事		10.防水工事		<input type="checkbox"/> バテは指定色とする。		<input type="checkbox"/> 木製建具のガラスは特記なき限り全て敷バテとする。	
		<input type="checkbox"/> アスファルト防水は特記のない限り屋外() 屋内()とする。		<input type="checkbox"/> アミ入ガラスのバテは(400ヨール)とする。			
		<input type="checkbox"/> 保証書については、請負業者、施工者、協同組合の連名による()年の保証書を出し、其の他については(10)年の保証書とする。		<input type="checkbox"/> 使用材料及び工程、その他は標示による、略号及び塗り回数下記に依る。			
		<input type="checkbox"/> 防水モルタルの伸縮目地は、巾25%とし、コーキングする。		<input type="checkbox"/> O.P :油性ペイント塗 木部()回、ラワンベニヤ面()回(目止メ共)			
		<input type="checkbox"/> 外部枠廻り、外部突出材部廻り、全周コーキング10%×10%を行う。		<input type="checkbox"/> 鉄部()回、ボード面()回ローラー仕上			
6.特記仕様		<input type="checkbox"/> コーキング材は全て(マキシマム)を使用する。		<input type="checkbox"/> F.E :フタル酸系樹脂エナメル塗 ()回			
		<input type="checkbox"/> モルタル防水()		<input checked="" type="checkbox"/> E.P :水性合成樹脂、又は酢酸ビニール系塗 ()回モルタル面は下地処理する。			
		<input type="checkbox"/> 特殊防水 (塗料等別記 1.4% イソシアネート等以外とする)		<input checked="" type="checkbox"/> A.E.P :アクリル合成ゴム系塗 ()回			
1.一般共通事項				<input type="checkbox"/> V.P :溶剤形硬化ビニール樹脂系塗 ()回			
<input type="checkbox"/> 本工事は設計図書及び高知市建築工事標準仕様書(以下標示と言う)の該当各項を適用する。これに記載のないものは、日本建築学会共通仕様書の該当部分を適用する。		11.石・凝石工事		<input type="checkbox"/> O.S.C.L :オイルステン塗クリヤラッカー仕上げ ()回			
<input type="checkbox"/> 図面仕様書等が相違するときの優先順位は下記による。但し同順位の相違は上位をとる。		<input checked="" type="checkbox"/> 使用する石材は()産とし、仕上は()とする。		<input type="checkbox"/> C.L :クリヤラッカー塗 ()回			
1.現場説明事項		<input checked="" type="checkbox"/> 人研、テラゾー等は見本品提出し、係員の承認を受ける。		<input checked="" type="checkbox"/> O.S :オイルステン塗 ()回			
2.特記仕様書		<input type="checkbox"/> 定礎石は()		<input checked="" type="checkbox"/> O.S.W :オイルステン塗ワックス仕上げ ()回			
3.図面記載の特記事項		12.タイル工事		<input checked="" type="checkbox"/> O.S.L :オイルステン塗ラック仕上げ ()回			
4.図面の文字及び数値		<input type="checkbox"/> 見本品提出し係員の承認を受ける。		<input checked="" type="checkbox"/> W.X :ワックスミガキ ()回			
5.図面		<input checked="" type="checkbox"/> 役物は()使用する。		<input checked="" type="checkbox"/> L.E :ラッカーエナメル塗 ()回			
6.標準仕様書				<input checked="" type="checkbox"/> M.I.P :多形模様吹付 ()回			
<input type="checkbox"/> 工程写真:標仕(JASS)により名詞形に引伸しB4版台紙に貼付け場所目付記入の上()部提出する。		13.木工工事		<input type="checkbox"/> L.C :ポリウレタン系樹脂塗 ()回 Mコート、ダリゲル			
<input type="checkbox"/> 完成写真:外部()ヶ所内部()ヶ所各カラーキャビネ版に引伸し()部提出する。外部1面カラー4ツ切額入()部提出する。		<input type="checkbox"/> 使用材の等級は、見え隠れ材 1等並材、見え掛り材()等(上小)節。		<input type="checkbox"/> 防蟻処理 : (木造床下等についてはクロムナフタリン系薬剤処理)			
<input type="checkbox"/> 工事起因する隣地、保全、補償及び進入路の維持管理は施工者の責任において、手落ちなく行う。		<input type="checkbox"/> ラワン材は無節とする。		<input type="checkbox"/> 土壌処理 : (全土)			
<input type="checkbox"/> 構内における作業場及び車輛進入路は係員の指示による。		<input type="checkbox"/> 特記のない見え掛り材については、(水松)材とする。		<input type="checkbox"/> 防腐剤塗 : (コンクリートに接する部分 (保証書要))			
<input type="checkbox"/> 工事完成と同時に保存用配置図S=(1:300)及び平面図S=(1:100)をケミカル和紙(B4)に製図し提出する。		<input type="checkbox"/> 特記のない見え掛り材については、(水松)材とする。但し、係員の承認を受けば、外材を使用することができる。		<input type="checkbox"/> 各種塗装は見本塗り試供体提出のこと。 300mm×600mm×15mmの等			
<input type="checkbox"/> 工事完成後()日以内に建築設備図をS=(1:100)にてケミカル和紙に()製図し提出する。		<input type="checkbox"/> 用材の記入寸法は、造作材は仕上り寸法とし、野物材、下地材は、荒木寸法とする。但し中に規制ある野物材は、プレナー加工とし、記入寸法は仕上り寸法とする。又原寸図作成の結果により木柄を多少変更する場合がある。		<input type="checkbox"/> 塗装範囲 (見え掛り部は特記なき限り各種塗装を行なう)			
<input type="checkbox"/> 本工事は全てに於いて、施工に先立ち現図、施工図提出の上、係員の承認を受けること。		<input type="checkbox"/> 枠材の仕口部分、胴縁の枠当り部分、廻り縁の枠当り部分、雇い実部分、合板の下地当り部分、その他係員の指示するカ所は酢酸ビニール系又は合成ゴム系接着剤を使用する。便所等湿気のある場所では、ほかの耐水性接着剤を使用する。					
<input type="checkbox"/> 設計図の承認は係員の指示による。		<input type="checkbox"/> 土台、大引の継手は追掛大栓2本打継とする。					
<input type="checkbox"/> 工事中に生ずる隣地、保全、補償は業者に対して行なうものとする。		<input type="checkbox"/> 引戸の戸当り部分は全て防寒決りをする。					
2.仮設工事		<input type="checkbox"/> 特記なくともコンクリートに接する木部は全て防腐剤塗とする。		20.内装工事			
<input type="checkbox"/> 監督職員詰所は標仕()号とする。				<input checked="" type="checkbox"/> 床タイルは()系()			
<input type="checkbox"/> ()m程度の監督職員詰所を設置し、必要設備(机、イス、事務機、スチールボックス、給排水設備、冷暖房等)を含み()階に設ける。		14.屋根工事		<input checked="" type="checkbox"/> 巾木は()系()			
<input type="checkbox"/> 仮囲いは現場説明事項による。		<input type="checkbox"/> 長尺鉄板瓦棒葺は、カラー鉄板(#)とし、通し吊子は(#)とする。		<input checked="" type="checkbox"/> 床タイル、巾木等の接着剤は()			
<input type="checkbox"/> 敷地内の敷地及び跡片付は工事起因するものは全敷地について行う。尚良土の赤土にて現地盤面まで盛土整地する。		<input type="checkbox"/> ルーフデッキはH=()とし、カラー鉄板(〇)とする。		<input type="checkbox"/> タタミは(0.65%)			
<input type="checkbox"/> 内外部足場の本工事に関係ある部分で、設備業者の利用出来るものは無償で提出する。		15.鋳及び金属工事		<input checked="" type="checkbox"/> 吸音テックスは()			
		<input checked="" type="checkbox"/> 階段ノンスリップは接着剤取付けとする。メーカーは()程度とする。		<input type="checkbox"/> クロスは(アルミ) (揚子樹)			
		<input checked="" type="checkbox"/> ルーフドレンは()同等品以上とする。		<input checked="" type="checkbox"/> 岩綿吸音板は()			
		<input type="checkbox"/> 否指は特記のない限りステンレスC型市販品を使用する。図示なくとも開戸下部の床面に全ヶ所取付けけるものとする。		<input checked="" type="checkbox"/> カーテンは防災加工品とし()			
3.土工事		<input checked="" type="checkbox"/> 階位標示板は()とし()ヶ所取付けける。		<input checked="" type="checkbox"/> カーペットは()			
<input type="checkbox"/> 残土は構(外)に処理する。残土の内良土は敷地内の指示する箇所へ敷均しがらは、敷地外に搬出処理する。		<input type="checkbox"/> カーテンレールは(アルミ)製とし(D)型とする。		<input checked="" type="checkbox"/> 寄木ブロックは〇() 材種()			
		<input checked="" type="checkbox"/> 工事施工名板は()製とし、寸法は()程度とする。		<input type="checkbox"/> 床板メーカーは(アキバフアイフ) (〇) (〇) 材種(サクラ)			
		<input type="checkbox"/> スクリーン取付金物は、ステンレス厚口18-8市販品とし、化粧ボルト止めとする。		<input type="checkbox"/> ベニヤ板は材種(ラワン) (〇) (〇) 特記ない場合はタイプ2とする。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 軽量鉄骨天井下地は(〇) (〇) (〇) となる。					
		<input checked="" type="checkbox"/> 室名札は(イクリル板 90×240 厚金ステンレス)とし、文字は彫込みとする。					
		<input checked="" type="checkbox"/> 国旗掲揚ポールは()とする。					
		<input checked="" type="checkbox"/> 旗竿受金物はステンレス18-8市販品()とする。					
		<input checked="" type="checkbox"/> 同一床面で仕上材の異なる場合はステンレス目地棒()を入れる。					
		<input type="checkbox"/> 製作金物等の錆止め塗装は鉄骨工事に準ずる。					
		<input type="checkbox"/> 床下換気孔は(鋼鉄製 100×150)とする。					
		<input checked="" type="checkbox"/> 表札は()とする。					
		<input type="checkbox"/> 天井改め口は(アルミ 450×) 〇ナイフ等 ハイハット同等品以上)とする。					
		<input checked="" type="checkbox"/> 床下改め口は()とする。					
		<input type="checkbox"/> フェンスは()					
5.コンクリート工事		16.左官工事		21.雑工事			
<input type="checkbox"/> コンクリートはレディーミクストコンクリートを使用する。JIS指定工場とする。		<input type="checkbox"/> プラスター塗は特記のない限り(ドロミートプラスター)を使用する。		<input checked="" type="checkbox"/> 救助装は()			
<input type="checkbox"/> コンクリート強度はFC=(210)kg/cm ² 以上としセメント量は(300)kg/m ² 以上とする。スランプは基礎(18)cm その他躯体は(21)cmする。但し土間犬走り等軽微な箇所はコンクリート強度(135)kg/cm ² とする。		<input type="checkbox"/> 合板型枠使用のモルタル塗り施工は化学糊を使用。又はコンクリート 面荒しをする。		<input type="checkbox"/> 家具類は施工図を提出し係員の承認を受けること。製作は家具又は建具業者で行う。			
<input type="checkbox"/> コンクリート調合設計は日本建築学会標準仕様書による。		<input type="checkbox"/> リシン吹付は(アクリル)系 メーカーは(クロコ・エミックス・明研アクリル)		<input checked="" type="checkbox"/> 土間シート使用カ所は()			
<input type="checkbox"/> 4週圧縮強度試験は高知県工業試験場にて行う。		<input type="checkbox"/> 防水モルタル混和剤は、金属石鹸系ものをメーカーの指定する比率で混入する。		<input type="checkbox"/> 天井コーナースペースは(フ			
<input type="checkbox"/> 混和材料:素面活性剤を使用する。		<input type="checkbox"/> 内装仕上げは(〇) (〇) (〇) となる。		<input type="checkbox"/> 非常用進入口標示マークは、赤色反射塗料塗り形態は()			
<input checked="" type="checkbox"/> 軽量コンクリートは()を使用する。		<input type="checkbox"/> 外部廻りの窓枠モルタル詰めは防水モルタルを使用する。		<input type="checkbox"/> ()ヶ所			
				<input type="checkbox"/> 黒板はJIS規格品とし、線引は係員と打合せの上決定し施工する。			
6.鉄筋工事		17.建具工事		<input type="checkbox"/> 掲示板 500×750×5mm下地 アルフォーム 貼る			
<input type="checkbox"/> 使用鉄筋はJIS、G3112、SR24、SD(30)を使用する。		<input type="checkbox"/> 建具表記寸法については、現場寸法実測の上、施工図製作に依り承認を得ること。建具表に無い建具は詳細図参照のこと。		<input type="checkbox"/> 〇ナイフ等 100×VP 耐熱 120×150			
<input type="checkbox"/> 鉄筋継手は圧接工法とする。圧接工はガス圧接作業員技量資格証明書の写しを提出し、係員の承認を受けること。梁柱の主筋で()以上は圧接工法に依る。		<input type="checkbox"/> 木製建具:ガラス押縁は依は面取り、ステンレスビス締めとする。		<input type="checkbox"/> 重量物 400 金物 600			
<input type="checkbox"/> 配筋、継手、定着は日本建築学会標準仕様書に依る。但し、継手、定着の長さは(異形鉄筋でつめの無い場合は50d)とする。		<input type="checkbox"/> 面寸法は一般は6%、家具類は3%とする。					
		<input type="checkbox"/> 金属製建具:2段連窓の方立結合部はリフ入とし、リフの上下端を溶接にてアンカーに固定する。					
		<input type="checkbox"/> アルミ建具のメーカー指定は(YKK、三和、日建、日鉄)とする。					
7.型枠工事		<input checked="" type="checkbox"/> スチール建具のメーカー指定は()同等品以上とする。		22.工事施工範囲			
<input type="checkbox"/> 型枠緊張材は、原則として、ボルト締めとする。但し、軽微なものは除く。		<input type="checkbox"/> 防錆塗装は磷酸塩被膜処理の上シクロメートプライマー塗とする。		<input type="checkbox"/> 照明器具等の天井切抜補強		<input type="checkbox"/> 躯体貫通スリーブの鉄筋補強	
<input type="checkbox"/> 打放し型枠()		<input type="checkbox"/> ステンレス建具メーカー指定()同等品以上とする。		<input type="checkbox"/> 機械等の基礎		<input type="checkbox"/> 雨水排水、足洗マット等の排水工事	
<input type="checkbox"/> 打放しコンクリート面の補修()		<input checked="" type="checkbox"/> 着色は()とする。		<input type="checkbox"/> 電気設備工事			
		<input checked="" type="checkbox"/> シャッターメーカー指定は()同等品以上とし、焼付塗装する。					
8.鉄骨工事		<input checked="" type="checkbox"/> ドアーチェックは(美和・ニュースター 同等品以上) ストップ付とする。		23.その他			
<input type="checkbox"/> 錆止メ塗装は標仕()により工場塗装を行い現場組立後()回塗りとする。		<input type="checkbox"/> シリンダー錠は(美和・ゴードル)とする。		<input type="checkbox"/> 本工事に於いて多少の変更も請負金の増減は行なわない。			
<input type="checkbox"/> 錆止メ塗料()とする。		<input type="checkbox"/> 握玉付シリンダー錠はステンレスとし(美和・ゴードル)とする。		<input type="checkbox"/> 凡例 図印は本工事に関係ないものとする。			
<input type="checkbox"/> ハイテンションボルトは()とする。		<input type="checkbox"/> フローヒンジは(美和・南金) ストップ付)とする。					
		<input type="checkbox"/> 施錠は木製、金属製建具共に統一してマスターキー付とする。					
		<input type="checkbox"/> 錠前には全てプラスチック板に室名並にキー番号及び通し番号を彫込み取付する。					
		</					



床面積	面積計算	計
	18.40 × 9.00	165.600
		165.600 m ²

建築面積	面積計算	計	小数第三位四捨五入
	$(18.40 \times 9.00) + (0.20 \times 42.80) + (0.63 \times 20.80)$	187.264	187.26
		187.264	187.26 m ²

外部仕上表

	根廻り	壁	窓	軒 鼻	軒 天	そ の 他
東 面	モルタルグレー仕上げ	モルタル耐水引 アクリル系リシン吹付	アルミサッシ	アロンコート巻③モルタルグレー③30	合板垂板打放 アクリル系リシン吹付	
西 面	全 上	全 上	全 上	全 上	全 上	
南 面	全 上	全 上	全 上	全 上	全 上	
北 面	全 上	全 上	全 上	全 上	全 上	
屋 根		アロンコート巻③モルタルグレー③30				

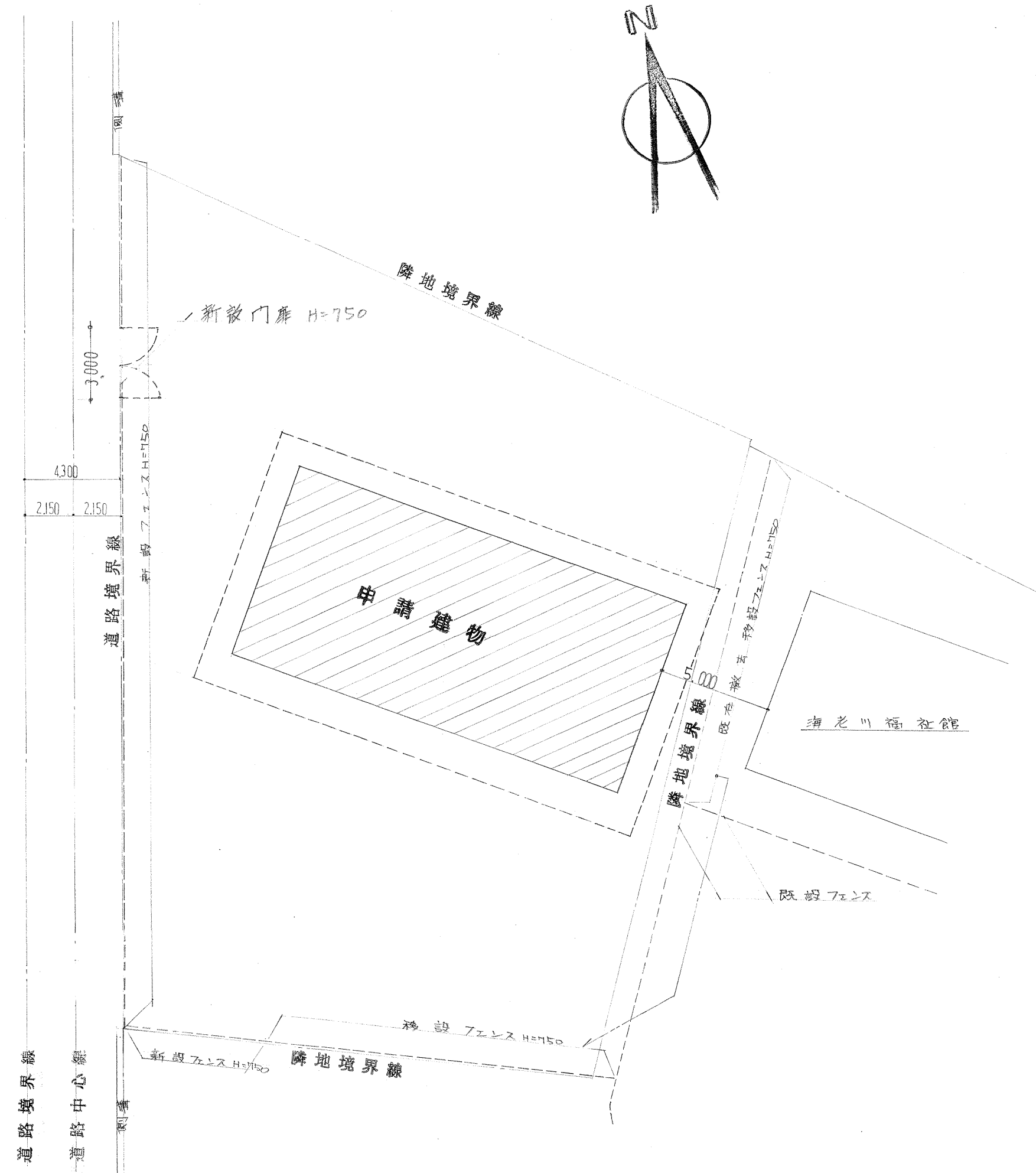
内部仕上表

室 名	床	巾 木	腰壁	壁	天 井	
玄 関	モルタルグレー仕上げ目地切 @900(45×33板)	モルタルグレー仕上げ H=275 上極 木製		モルタルグレーミカキ VP T2(5)ベニヤ④5.5 OP	不燃化粧ボード (ジプトーン)	スリ、下足箱
生活相談室	カーペット敷 (T.イニヤロT地) 車庫側	雑布摺		ジュラックス	杉板ベニヤ底目地貼 マヨ	
健康相談室	全 上	全 上		全 上	全 上	
集会室	タ タ ミ ④5.5	タ タ ミ 寄セ		ジュラックス ラスボード④1.7プロスター④13イビ	杉板ベニヤ底目地貼④3	
教養・娯楽室	全 上	全 上		全 上	全 上	
管理人室	全 上	全 上		全 上	全 上	
ステーション	杉 フローリング④18 LC	雑布摺 上端フロア合セ		全 上	全 上	
床						
廊下	フロアパネル④15 (フローリング)	木 製 H=115 OP		T2(5)ベニヤ④5.5 OP	不燃化粧ボード④9 (ジプトーン)	掲示板 700×1800
湯沸室	全 上 ()	全 上	一部 100 ² タイル	モルタルグレーミカキ VP	石綿ハイカル板④6 VP 目地貼	床台・戸棚・水切棚
便 所	モザイクタイル 25 ²		H=2000 100 ² タイル	プロスター敷	不燃化粧ボード④9 (ジプトーン)	スクリーン・ホリ合板 フラッシュ④36
押入	ラ・ベニヤT2④5.5	雑布摺		ラ・ベニヤT2④4	T2(5)ベニヤ④3	
物入	ラ・ベニヤT2④12		一部 T2(5)ベニヤ④5.5	CB④100化粧積合板型枠打放 T2(5)ベニヤ④5.5	合板型枠打放 (スライムフェム 30%)	タテ

仕上記号表

⑤	化粧不燃ボード④9 (ジプトーン)	⑪	モルタルグレーミカキ VP	⑮	プロスター巻
⑥	石綿ハイカル板④6 VP 目地貼	⑫	木 製 巾 木 H=115 OP	⑯	ス417フォーム④30 見出し
⑧	杉板ベニヤ④3 底目地貼	⑬	T2 (5)ベニヤ④4	⑰	合板型枠打放し
⑨	T2 (5)ベニヤ④3	⑭	T2 (5)ベニヤ④5.5	⑱	CB化粧積
⑩	合板型枠打放 アクリル系リシン吹付	⑰	ジュラックス巻 (ラスボード④1.7プロスター④13イビ)	㉓	100面カラータイル (半磁器)

海老川老人福祉センター (B型) 新築工事		
建築意匠図	仕上表	
DATE /	SCALE /	SHEET NO A-1
A. S. A. 設 計 事 務 所		
ARCHITECTS OF SPATIAL ACCOR TEL22-5797(代)22-5798		
一級建築士登録第 31354 号		
田中健志	DRAWN BY	CHECKED BY



註記

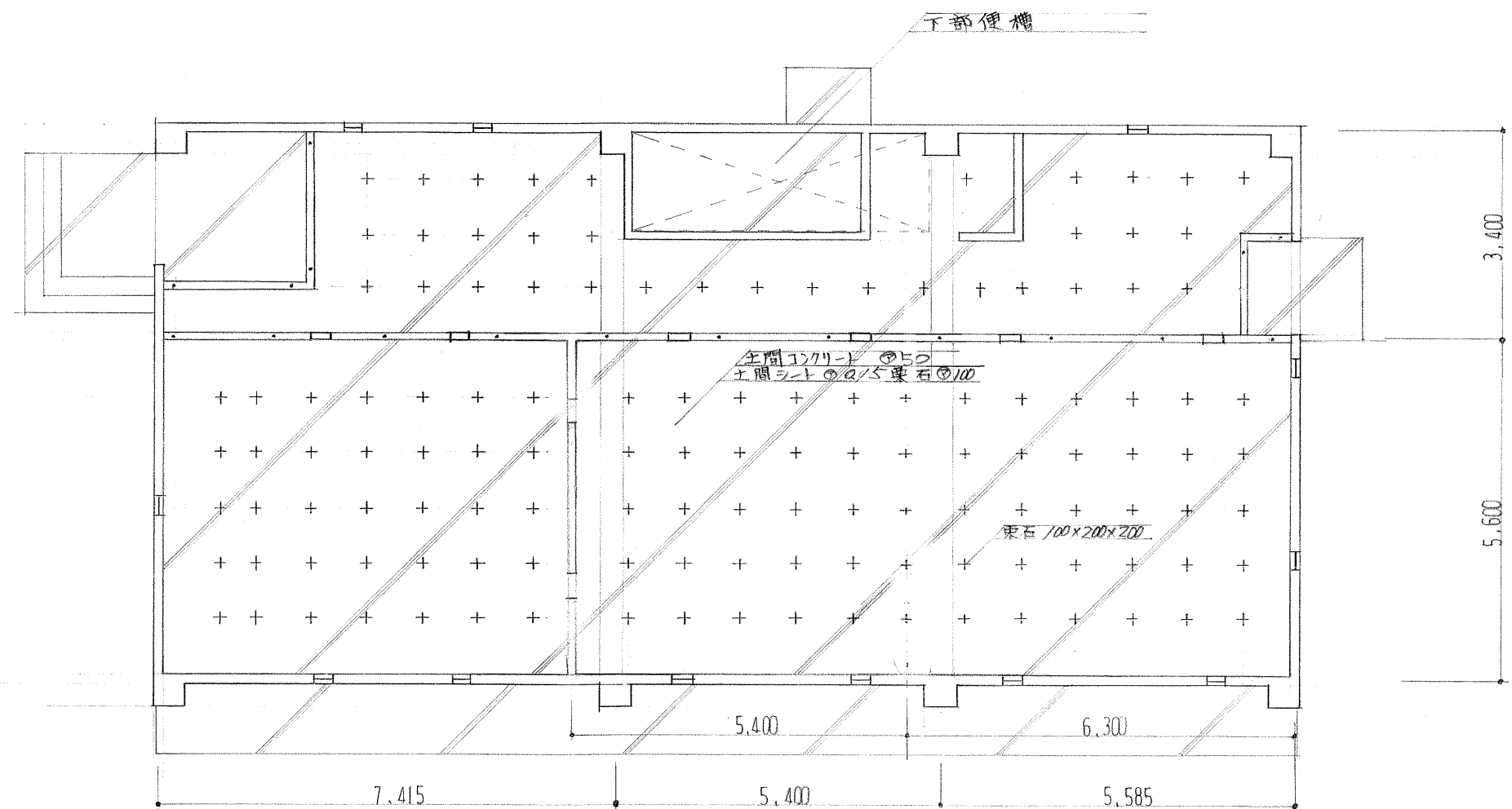
申請建物南側圍込は福祉館南側圍込に合います

配置図 S=1:200

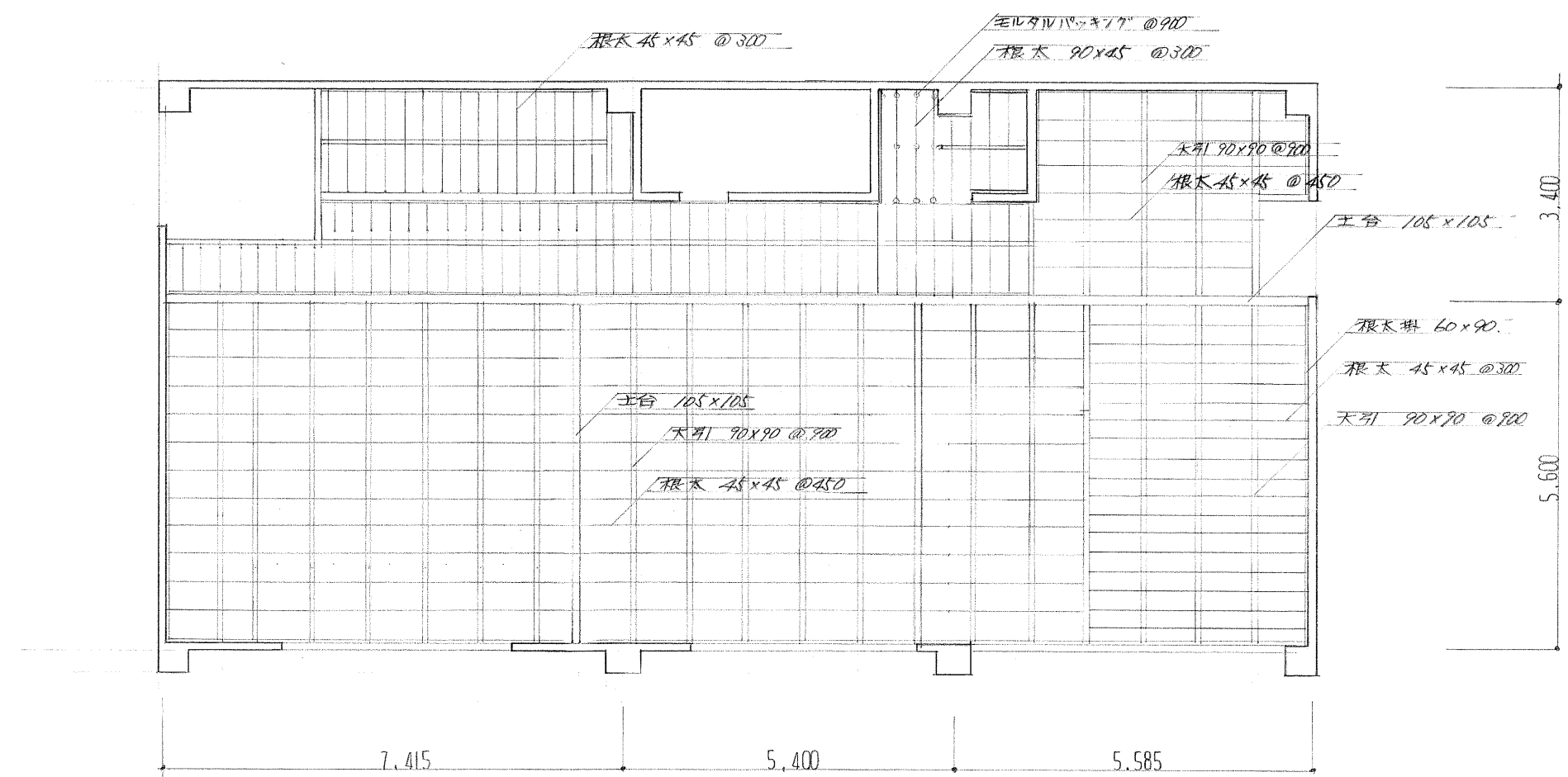


附近見取図

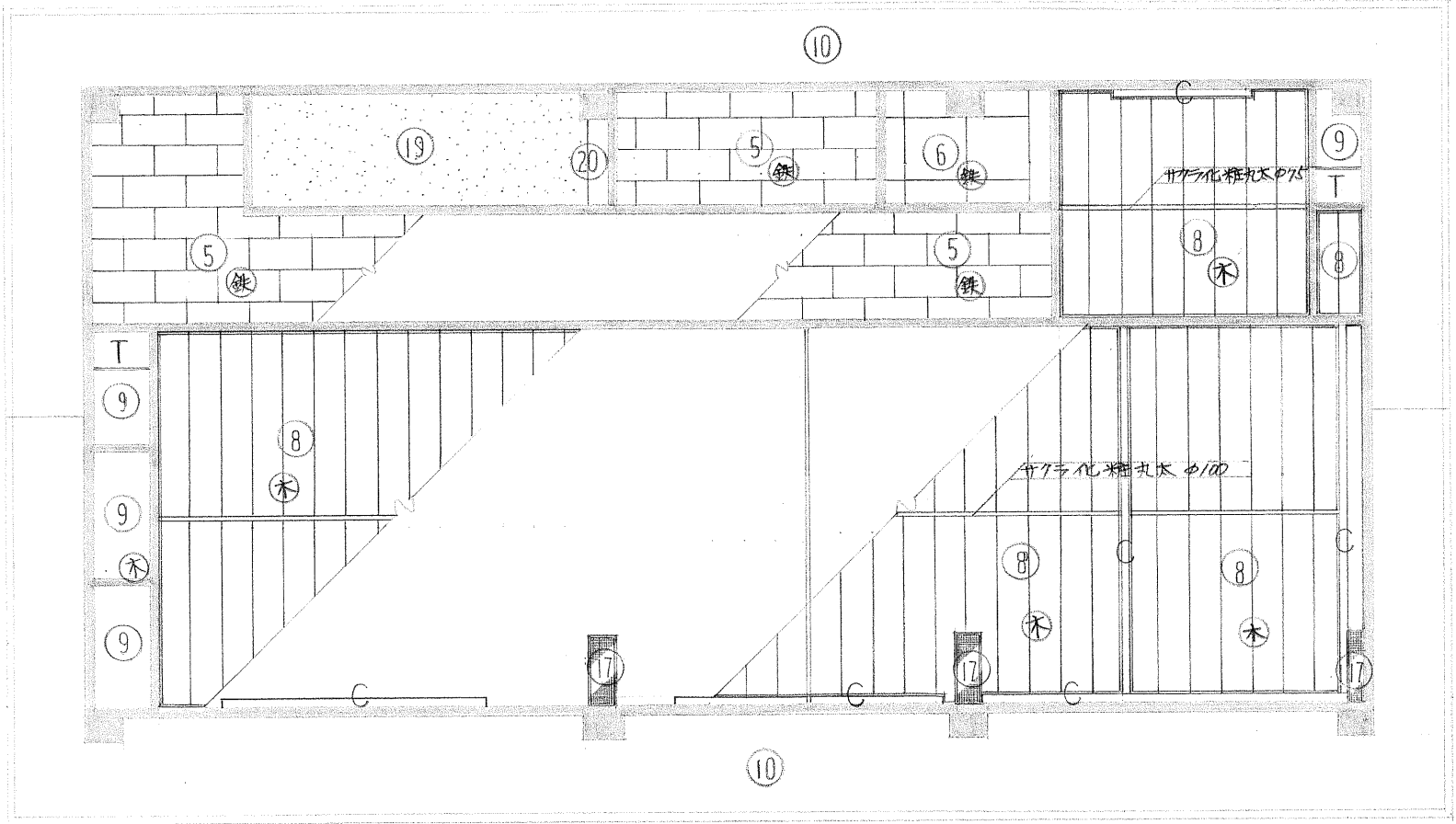
海老川老人福祉センター(旧型)新築工事		
建築意匠図	配置図	附近見取図
DATE /	SCALE 1/200	SHEET NO A-5
A. S. A. 設計事務所		
ARCHITECTS OF SPATIAL ACCOR TEL22-5797(代)22-5798		
一級建築士登録第 31354 号		
田中健志	DRAWN BY	CHECKED BY



基礎伏図 S = 1 : 100



床伏図 S = 1 : 100



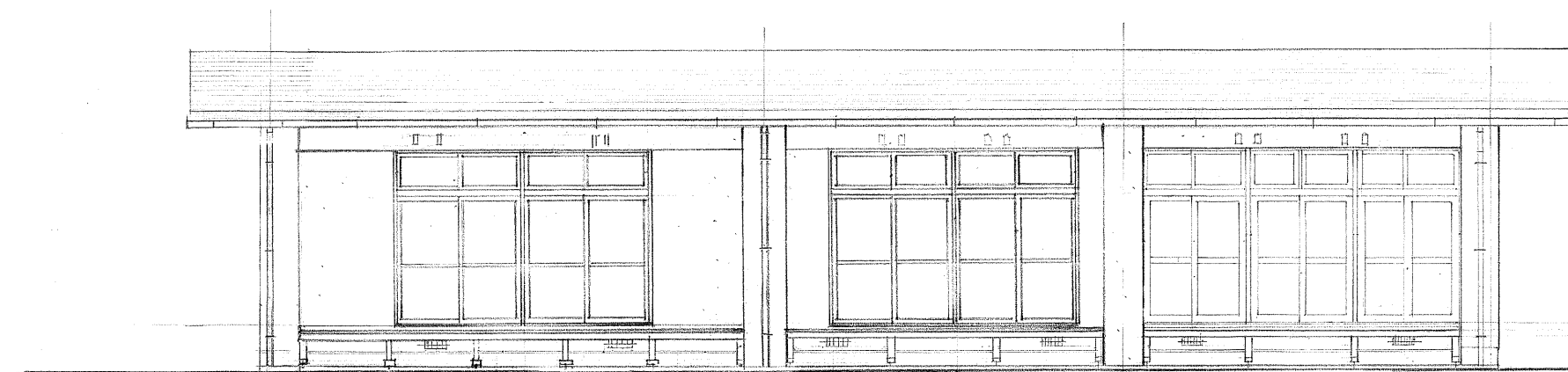
天井伏図 S = 1 : 100

仕上記号表

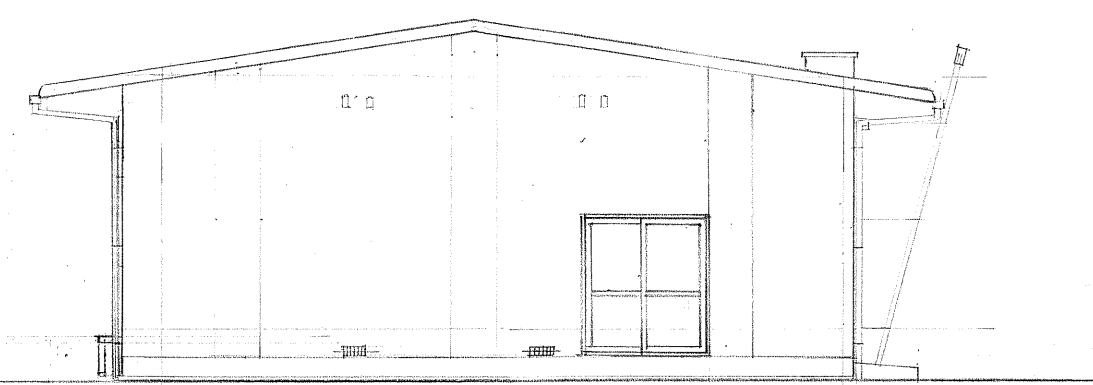
記号	材名
5	不燃化粧ボード (ワイド・ワン)
6	石膏ボード 目隠し貼 V.P.
7	
8	杉板バニヤ 底目貼
9	ラワンバニヤ 目隠し貼
10	合板型板打放シ アクリルリシン 取付
17	モルタルコテ押エ ビニールクロス貼
18	アラスター 塗
19	スタイロフォーム 目隠し貼
20	合板型板打放シ
C	カーテンボックス カーテンレール D型
T	ラワンバニヤ 目隠し貼 取付口

凡例

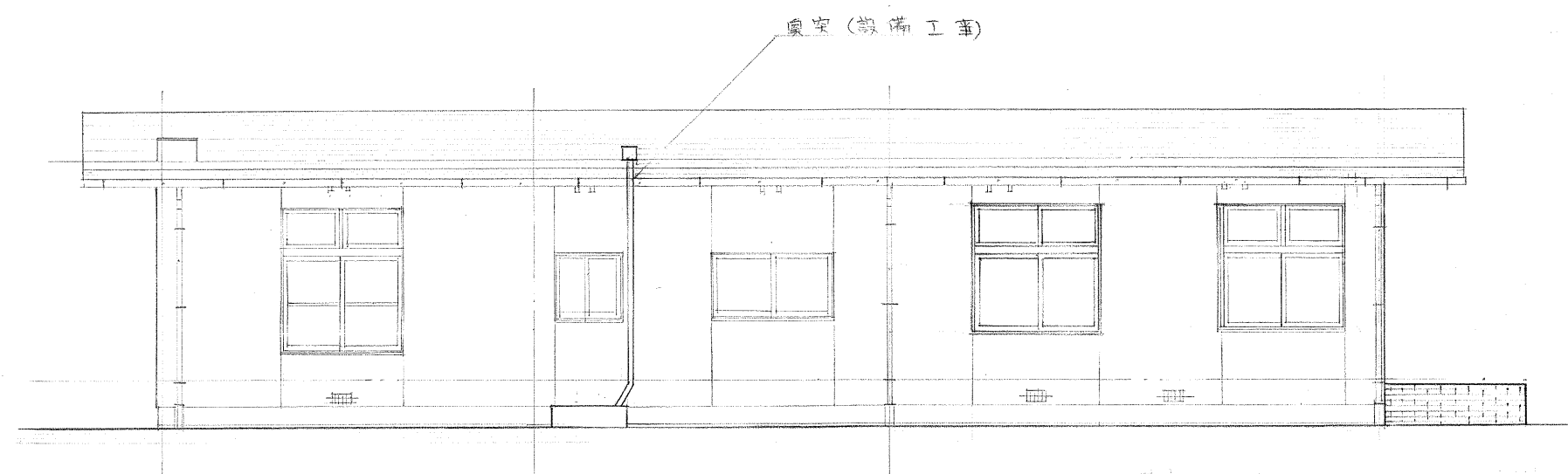
- ⑤ 木天井下地
⑥ 鉄鉄天井下地



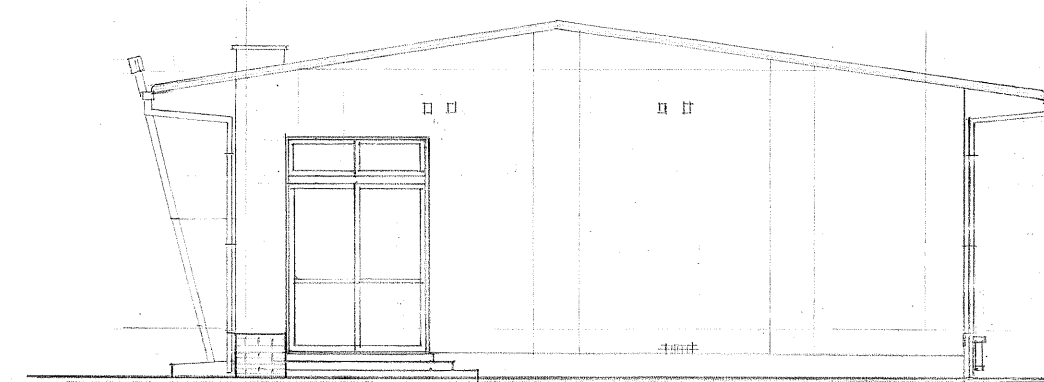
南面立面图 S = 1:100



東面立面图 S = 1:100

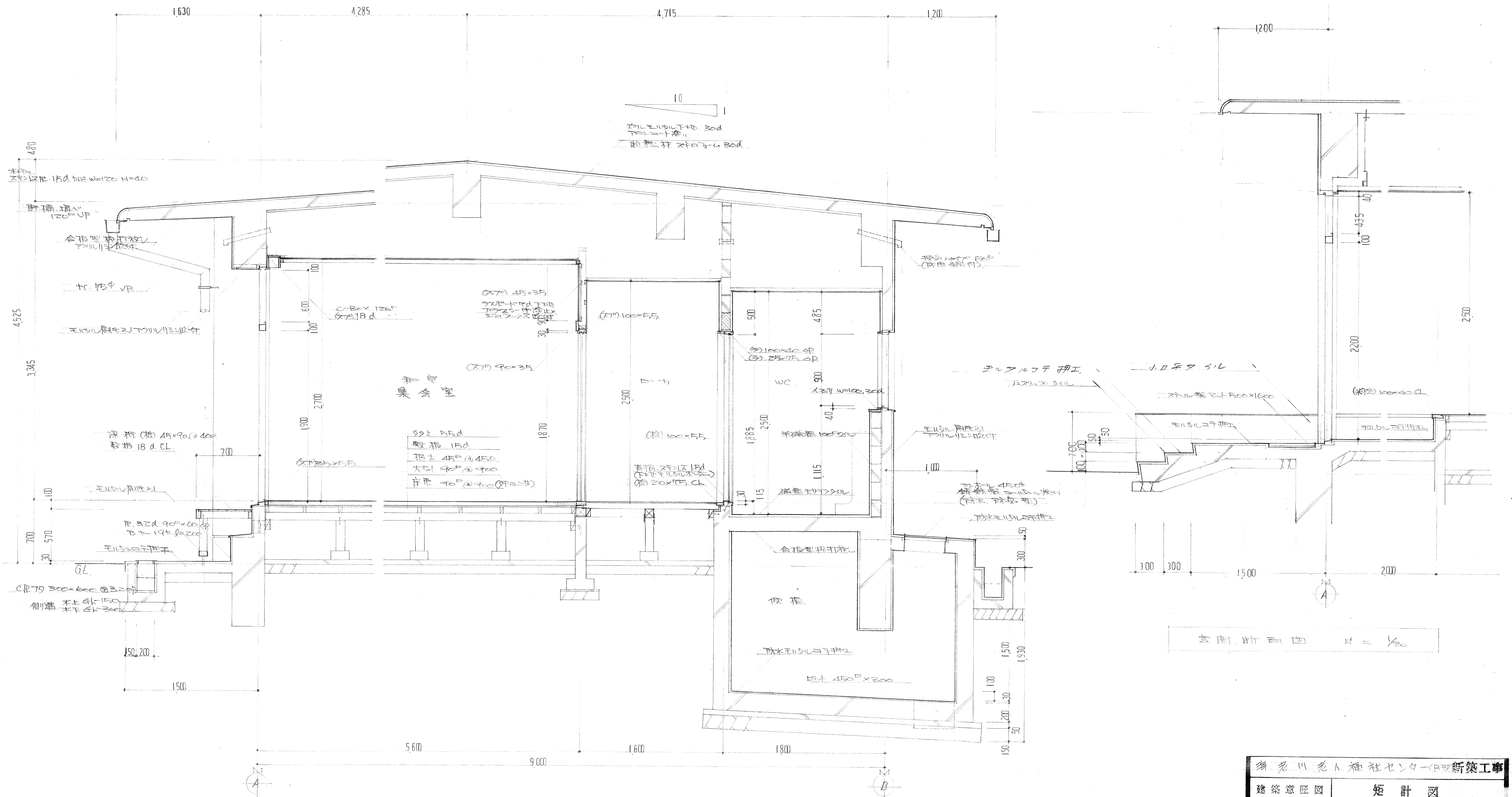


北面立面图 S = 1:100

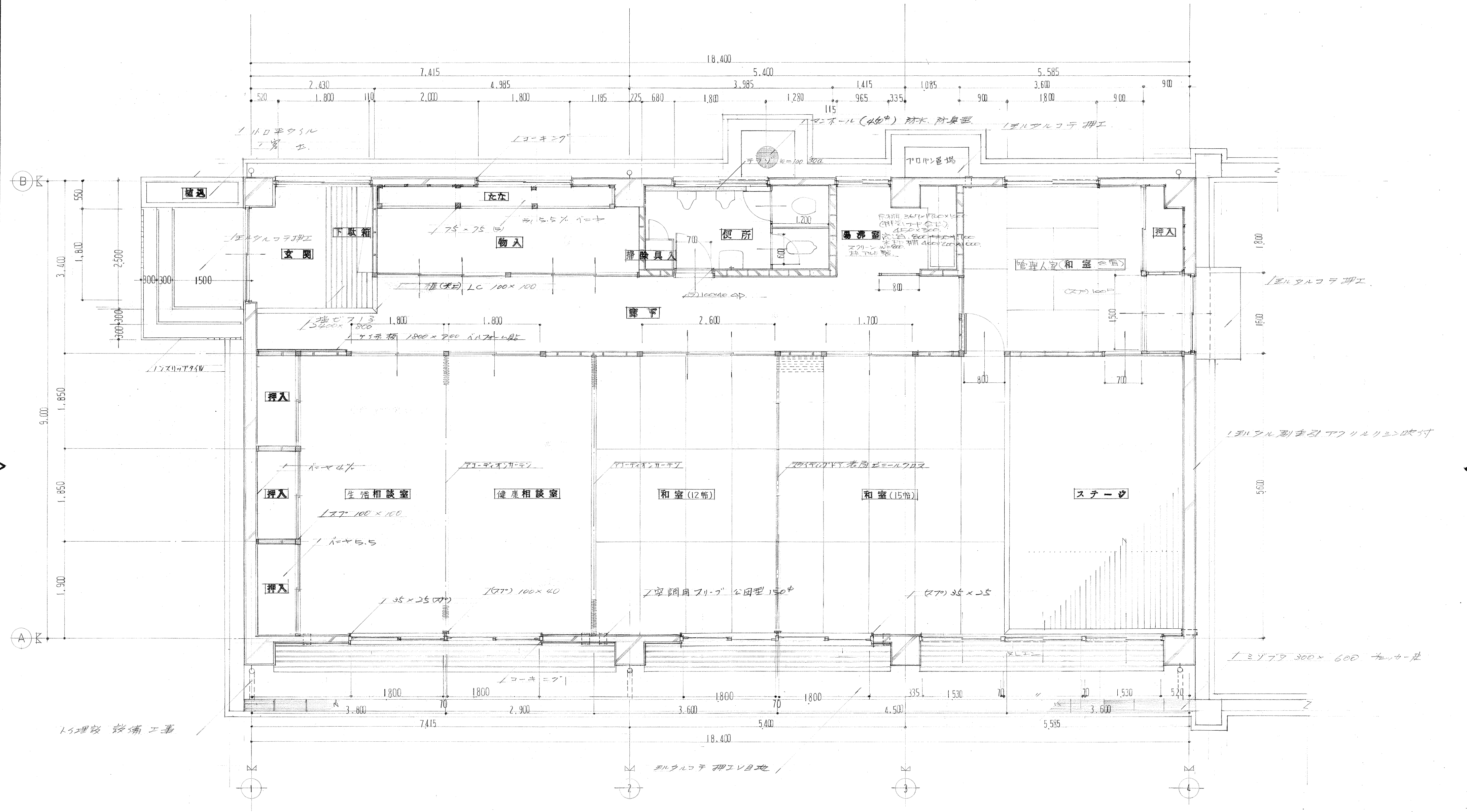


西面立面图 S = 1:100

新築工事		
建築意匠図	立面图	
DATE /	SCALE 1/100	SHEET NO A-9
A. S. A. 設計事務所		
ARCHITECTS OF SPATIAL ACCOR TEL22-5797(代)22-5798		
一級建築士登録第 31354 号		
田中健志	DRAWN BY S.和田	CHECKED BY

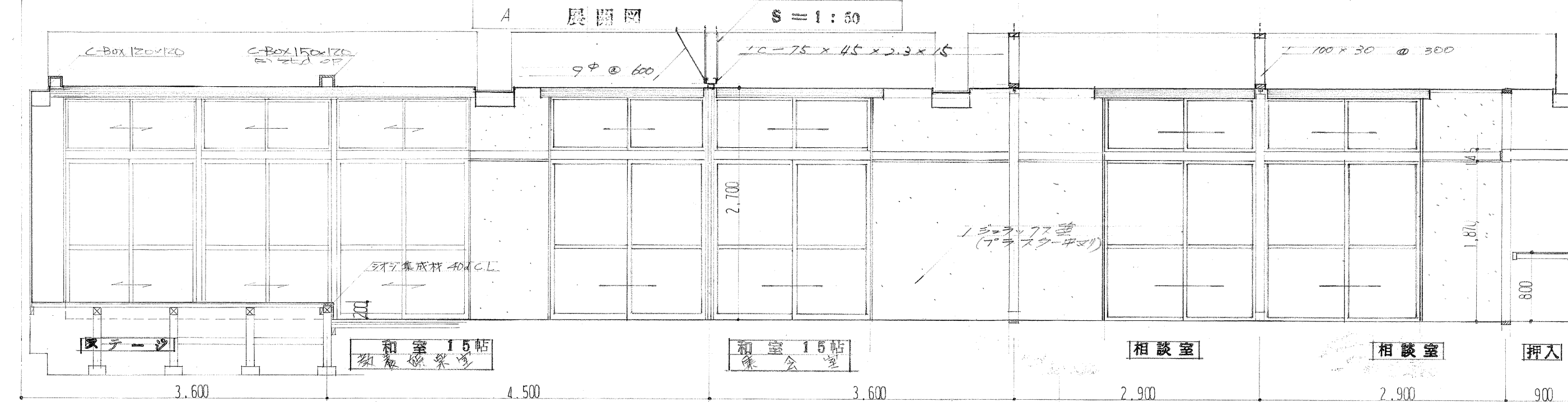
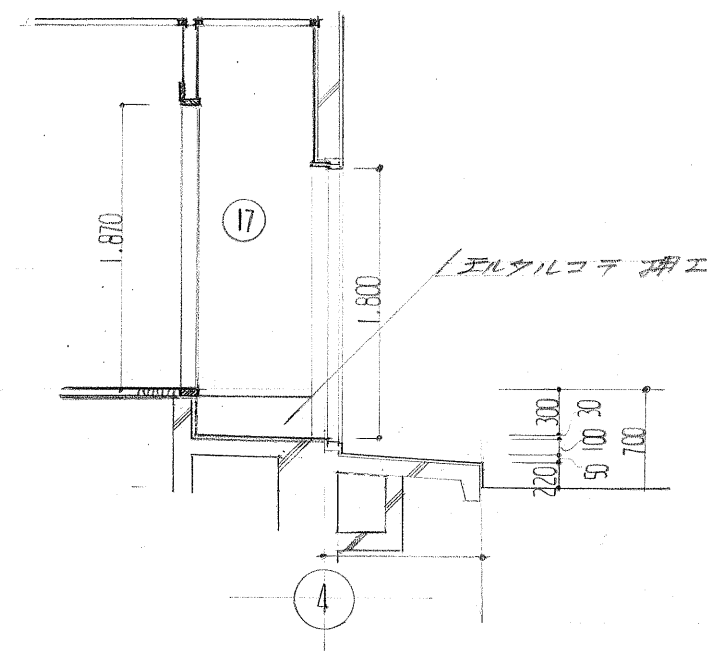
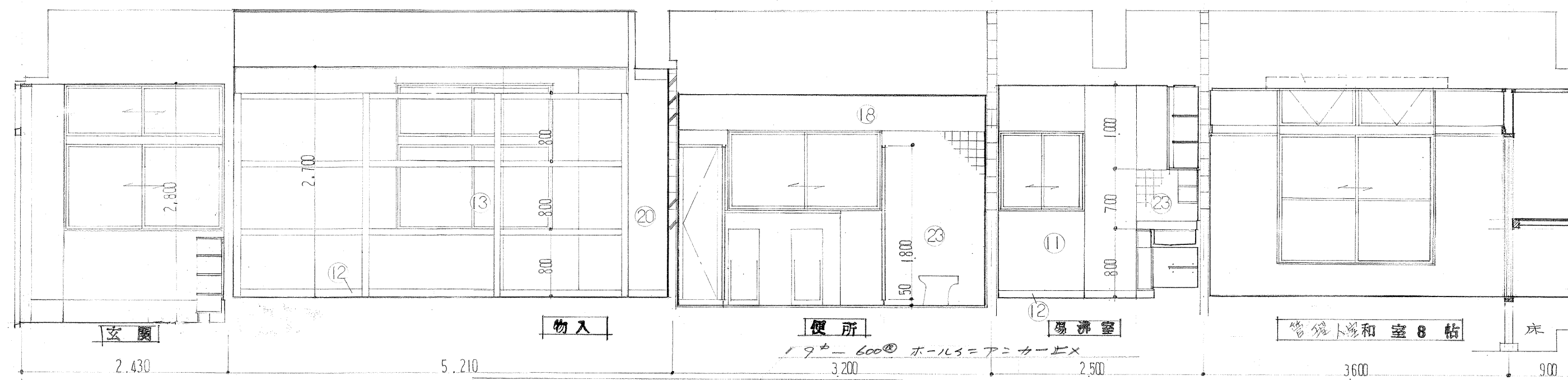


須賀川老人福祉センター(新築工事)		
建築意匠図	矩計図	
DATE /	SCALE 1/30	SHEET NO A-10
A. S. A. 設計事務所		
ARCHITECTS OF SPATIAL ACCOR TEL22-5797(代)22-5798		
一級建築士登録第 31354 号		
田中健志	DRAWN BY	CHECKED BY

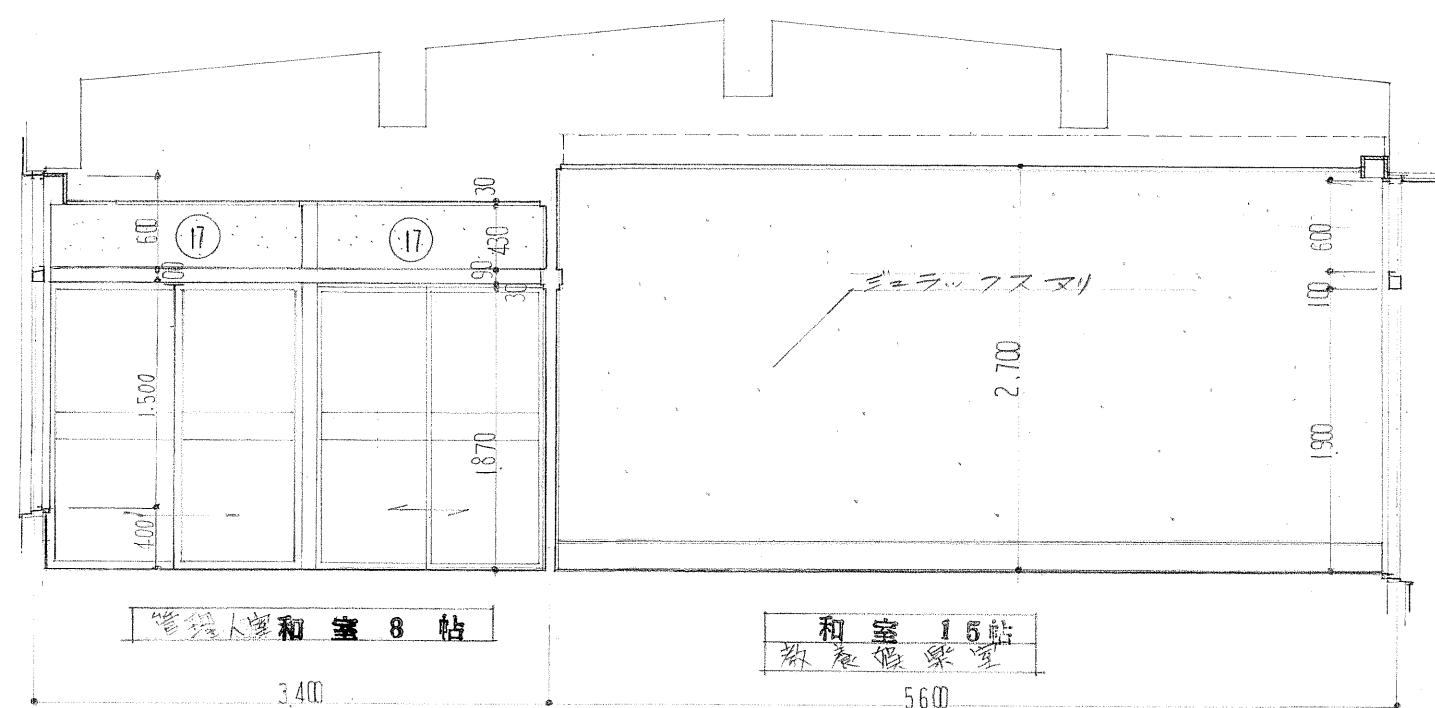


老人福祉センターB(2F)
1階平面詳細図 S=1:50

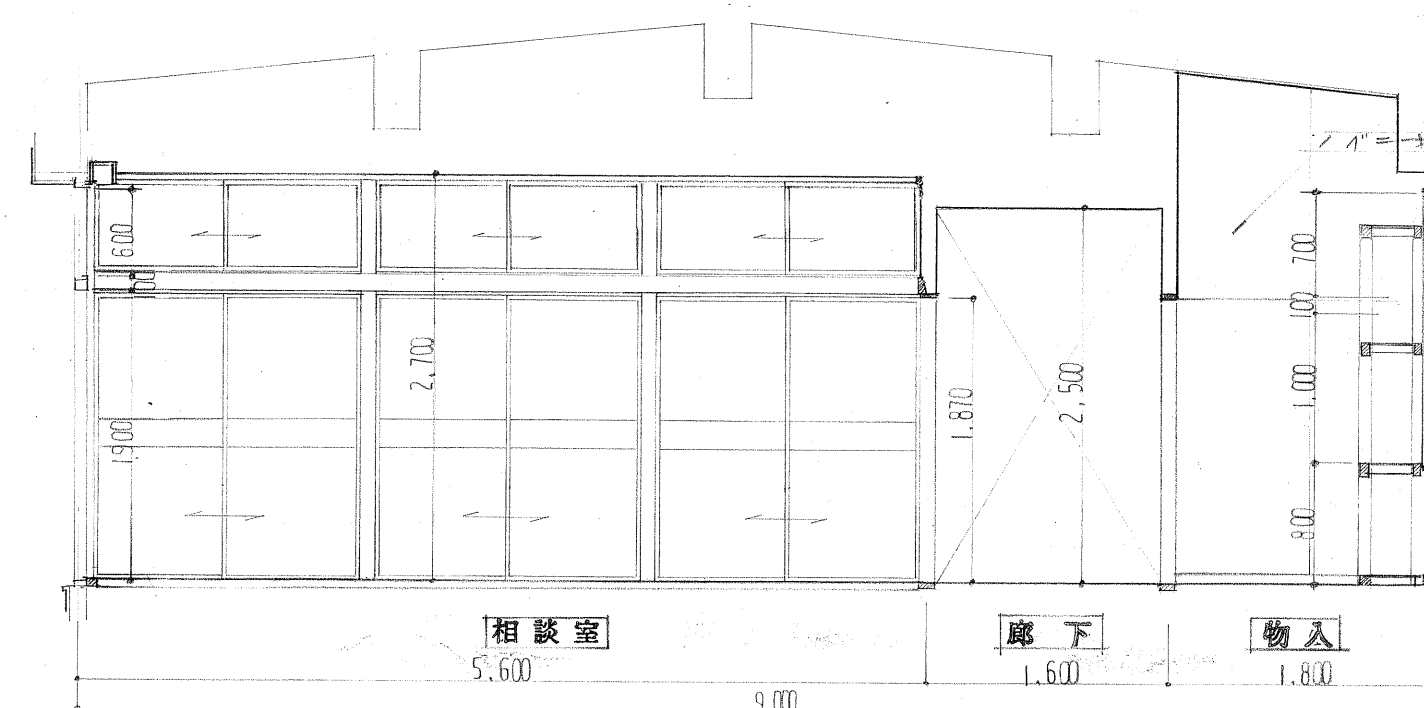
新築工事		
建築意匠図	1階平面詳細図	
DATE /	SCALE 1/50	SHEET NO A-11
A. S. A. 設計事務所		
ARCHITECTS OF SPATIAL ACCOR TEL22-5797(代)22-5798		
一級建築士登録第 31354号	DRAWN BY	CHECKED BY
田中健志		



記号	材名
⑪	モルタルコテミガキ V.P
⑫	木製巾木 H=75 A.P
⑬	T (ラ)ベニヤ ④4
⑭	ジュラックス塗り (ラスボード⑦(アラスター中塗り))
⑮	アラスター塗り
⑯	合板型枠打放し
⑰	C.B 化粧積み
⑱	100カラータイル (半磁器)

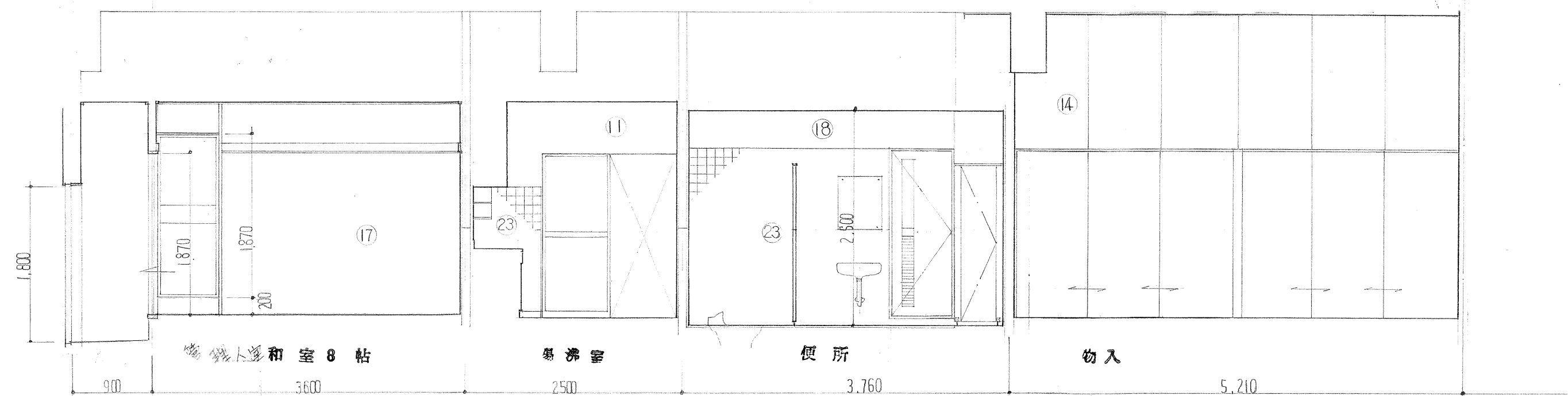


B 展開図 1:50

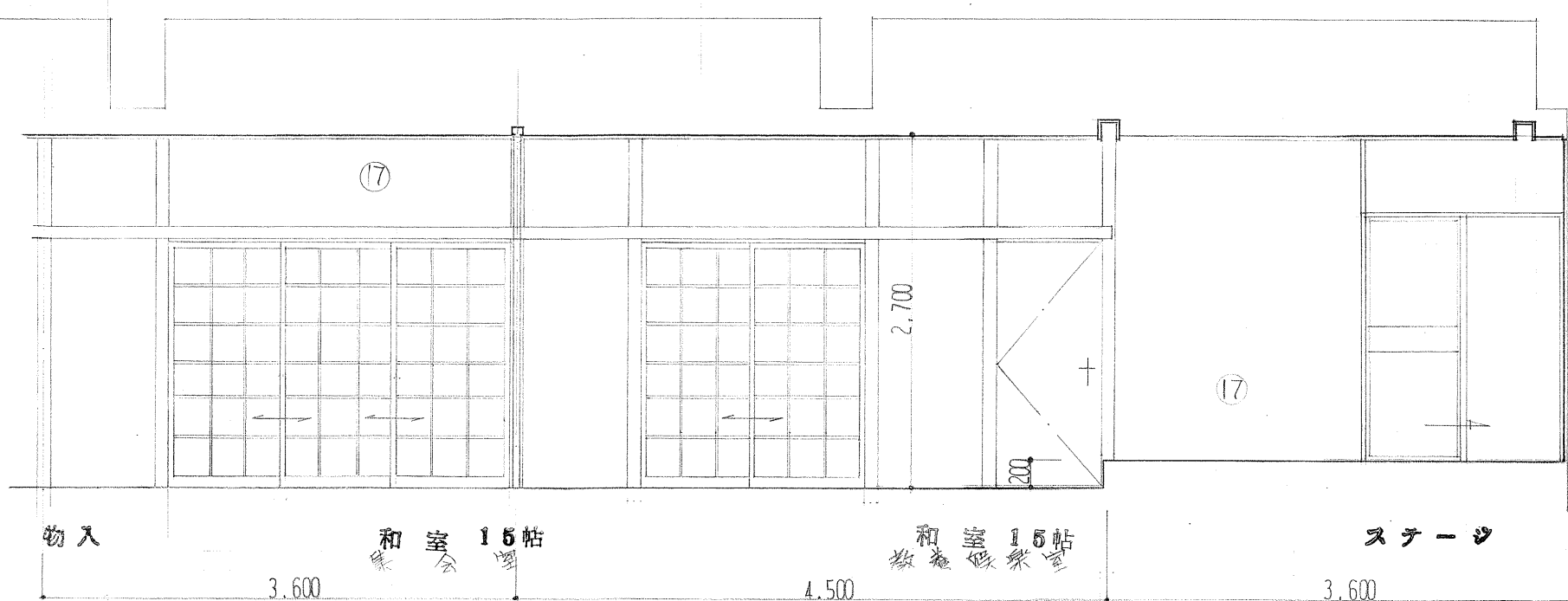


D 展開図 1:50

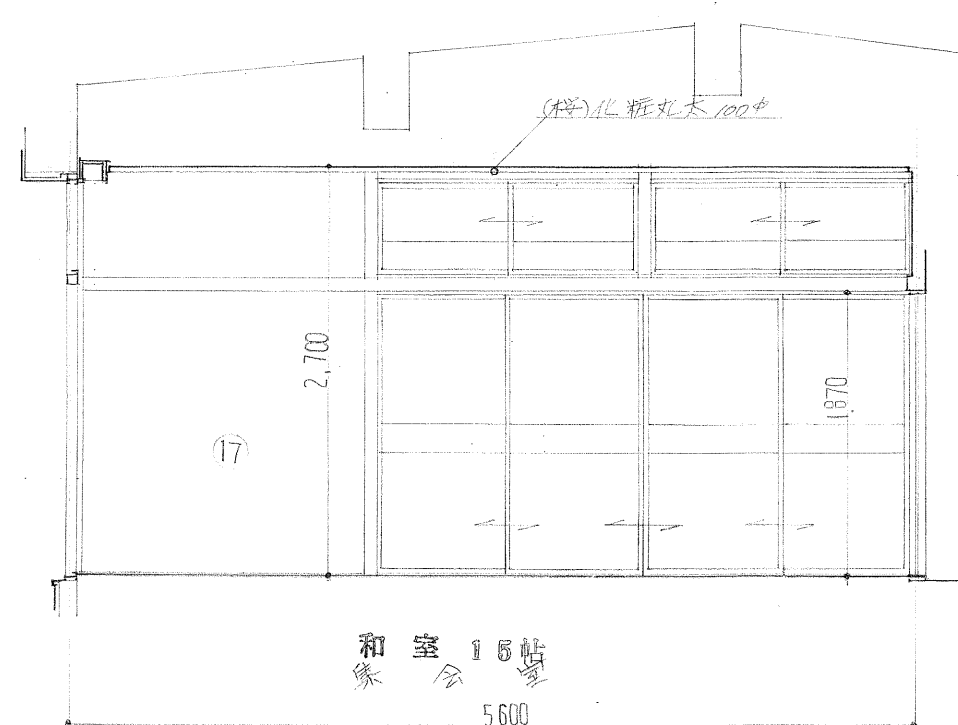
新築工事		
建築意匠図	展開図	
DATE /	SCALE 1/50	SHEET NO A-12
A. S. A. 設計事務所		
ARCHITECTS OF SPATIAL ACCOR TEL22-5797(代)22-5798		
一級建築士登録第 31354号		
田中健志	DRAWN BY	CHECKED BY



C 展開図 S = 1 : 50



A 展開図 S = 1 : 50



D 展開図 S = 1 : 50

記号	材名
⑪	モルタルコテミカキ VP
⑬	T2 (ラ) ベニヤ ④4
⑭	T2 (ラ) ベニヤ ⑤5.5
⑰	ジュラックス 塗り (下地) (ラスボード) (7 プラスター 塗り)
⑱	プラスター 塗り
㉓	100P カラータイル (半磁器)

新築工事

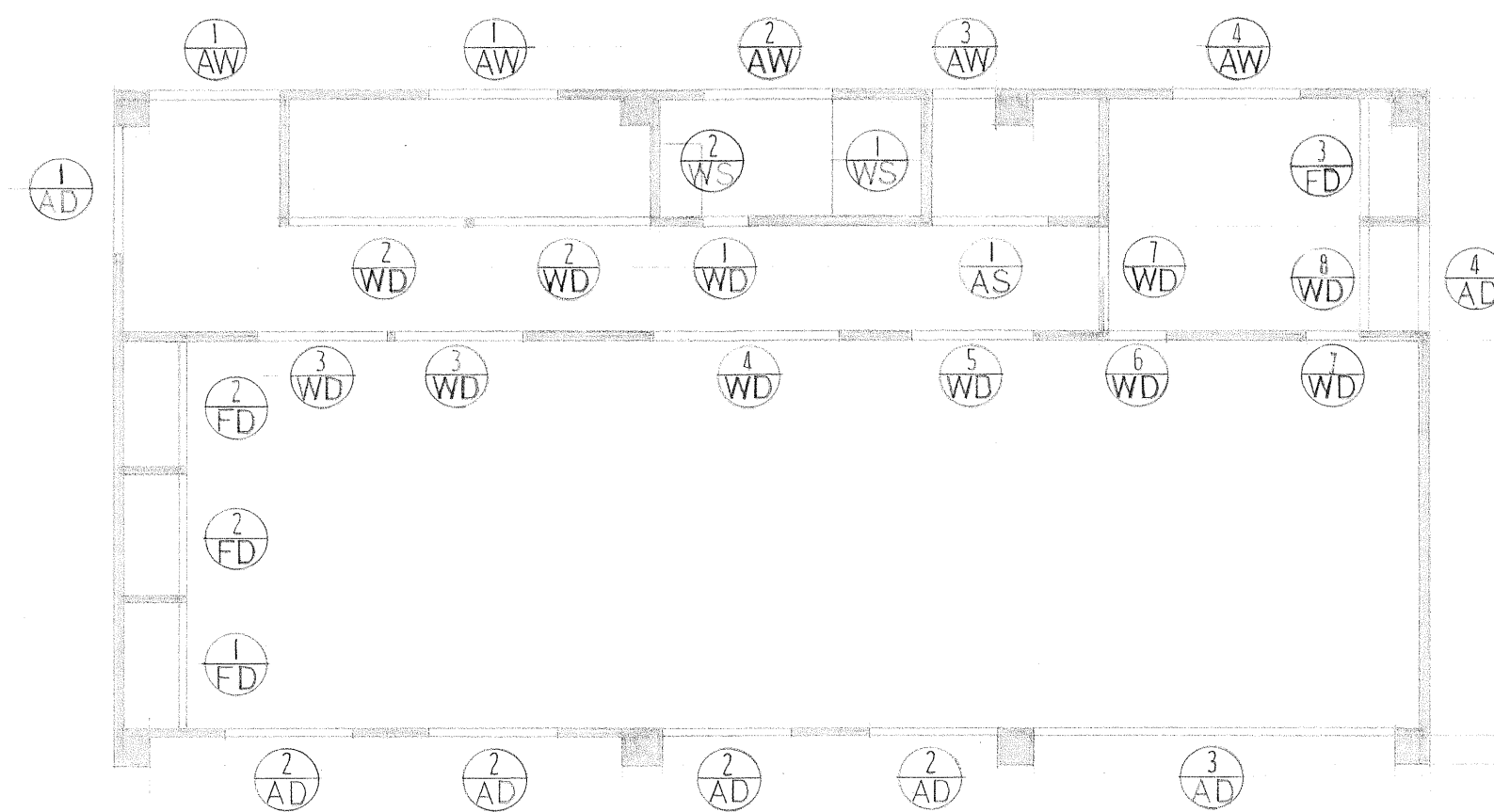
建築意匠図 展開図

DATE / SCALE 1/50 SHEET NO A-13

A. S. A. 設計事務所

ARCHITECTS OF SPATIAL ACCOR TEL22-5797(代)22-5798

一級建築士登録第 31354 号 田中健志 DRAWN BY CHECKED BY



海老川老人福祉センター新築工事 (B型)			
建築意匠図		建具配置図	
DATE /		SCALE S = 1 : 100 SHEET NO A - 14	
A. S. A. 設計事務所			
ARCHITECTS OF SPATIAL ACCORD TEL (0888) 22-5797 (代)			
一級建築士登録第31354号			
田中健志		DRAWN BY	
		CHECKED BY	

